

白露に 風の吹きしく 秋の野は
つらぬきとめぬ 玉ぞ散りける

忘らるる 身をば思はず 誓ひてし
人の命の 惜しくもあるかな

浅茅生の 小野の篠原 しのぶれど
あまりてなとか 人の恋しき